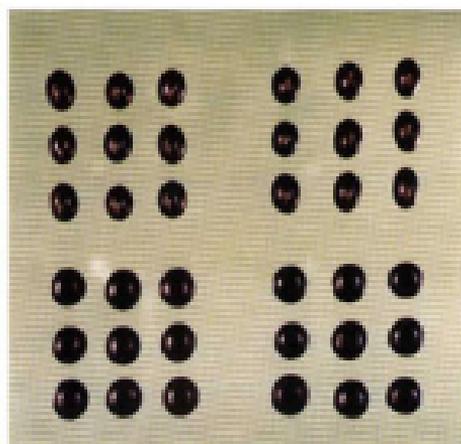


トカナタロ 中生光黒



トカナタロ 中生光黒

10080トカチクロ

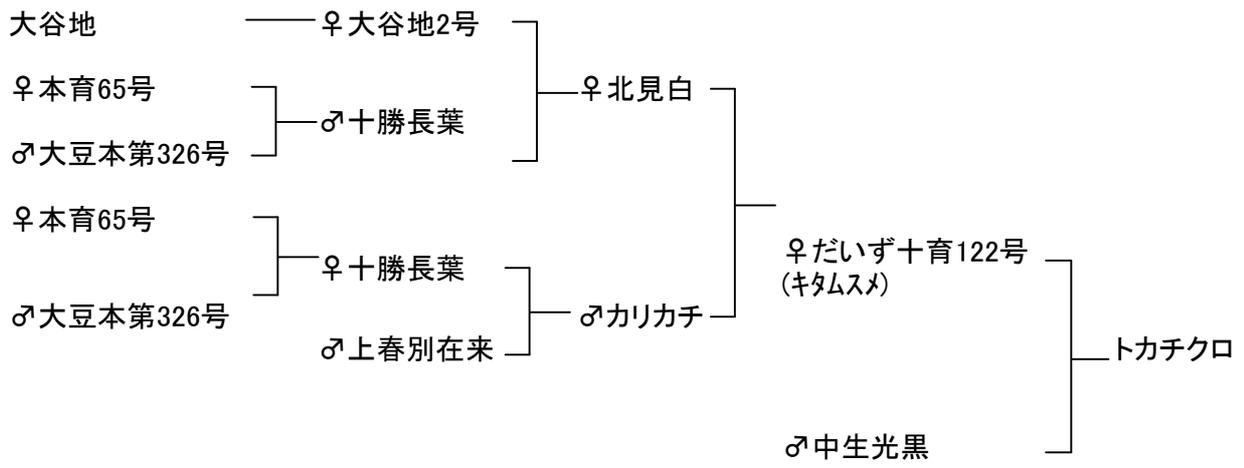


表1. 生育特性

試験地	品種名	開花期	成熟期	主茎長	分枝数	子実収量 (普通圃場)	同左比率	百粒重	裂皮粒率
		(月日)	(月日)	(cm)	(本/株)	(kg/a)	(%)	(g)	(%)
十勝中央	トカチク	8.4	10.10	73	5.4	22.8	131	35.1	8.8
	中生光黒	8.6	10.17	77	4.2	17.4	100	30.9	0.1
十勝山麓	トカチク	8.3	10.12	58	6.0	14.4	117	33.0	3.7
	中生光黒	8.8	10.17	61	4.0	12.3	100	29.6	0.1
十勝沿海	トカチク	8.7	10.14	57	4.3	18.1	121	32.7	4.1
	中生光黒	8.11	10.20	58	3.6	15.0	100	29.8	0.4

品種名	生育中の障害			病害虫抵抗性			障害粒			
	倒伏	蔓化程度	ウイルス	マメシクイガ	黒痘病	紫斑病	ダイズシストセンチュウ	紫斑	褐斑	裂皮
トカチク	少			弱			弱			
中生光黒	中			弱			弱			

注1. S55～58、ただし、裂皮粒率はS57～58、十勝中央は本別町、幕別町、十勝山麓は新得町、鹿追町、十勝沿海はは大樹町、豊頃町における平均値

注2. 生育中の倒伏は育成地、病害虫抵抗性: マメシクイガは北海道立中央農試原原種農場、ダイズシストセンチュウは育成地の結果である。

表2. 品質特性(育成地)

品種名	粗蛋白質 含量(%)	粗脂肪含 量(%)	子実の特性				
			粒形	大小	種皮色	臍色	品質
トカチク	36.8	19.4	扁球	大	黒	黒	中上
中生光黒	40.1	17.7	扁球	大	黒	黒	中上
キタムスメ	38.0	19.3	球	中の大	黄白	黄	中上

注1. 粗蛋白質含量および粗脂肪含量はS52～S57の平均。

2. 粗蛋白質含量: 全窒素×6.25